SCREEN

PlateRite 2055Vi-S

フラットベッドバイオレットプレートレコーダー

作業環境が劇的に変化。
高機能を備えたB2サイズ対応バイオレットCTP登場。

※写真はカセットオートローダータイプです。

B2サイズ対応の優れた生産能力と汎用性

B2サイズ対応のハイコストパフォーマンスCTP

平面走査方式の採用でコンパクト化を実現。露光光源には長寿命のバイオレットレーザーを採用しています。これにより、イニシャルコスト・メンテナンスコストを低減。コストパフォーマンスに優れたB2サイズ対応のCTPです。

高品質と高生産性を両立

エコノミー機でありながら、1,200dpiでは1時間あたり36版※、2,400dpiでは1時間あたり20版※の高生産性を実現します。出力工程の合理化、フルデジタルシステムの構築、印刷機の稼働率アップなどにより、生産プロセスを劇的に進化させます。

※カセットオートローダータイプ（プレートサイズ754 x 635mmの場合）

カセットオートローダー（選択付属品）

セミオートローダータイプ（標準）に接続して最大50枚のプレートをセットできる、コンパクトサイズの「カセットオートローダー」を準備。暗室でプレートをカセットにセットしておけば、明室での連続運転が可能です。さらに、オンラインプロセッサー接続仕様となっており、露光から現像までを連続処理するインラインシステムを構築できます。さらに、追加用刷版カセットを用いると、プレートの積載にかかる時間を少なく抑えることができ、生産性のさらなる向上に貢献します。

内蔵パンチ機構（選択付属品）

プレートライト2055Vi-Sは、内蔵パンチ機構を搭載可能。露光直前に高精度にパンチングすることにより、プレートの印刷機へのセットアップ時間を大幅に短縮。印刷機の稼働率が向上します。

先進のフルデジタルシステムにより、出力工程の合理化、印刷機の稼働率の向上を実現するCTP。新開発のPlateRite 2055Vi-S（プレートライト2055Vi-S）は、当社の高度なCTPテクノロジーとノウハウを生かしながら、小サイズ印刷機に照準を合わせたコストパフォーマンスの高いCTPです。
ご要望の多かったB2サイズに対応し、高品質・高生産性を実現します。
小サイズ印刷機とフイルムセッターラインで運用されているお客さまには、今がCTP導入のチャンス。少ない投資で最新のフルデジタルシステムが構築できます。

エントリーワークフローRIP Trueflow SE Rite

拡張も柔軟なエントリーワークフロー

Trueflow SE Riteは、プレートライト2055Vi-Sとパッケージングされた、ワークフロー RIPです。各種製版指示や設定をチケットとして作成し、ホットフォルダーやジョブコンテナと関連付けておくと、データをドラッグ&ドロップするだけでCTPへ出力指示できます。また、Trueflow SEへのアップグレードも可能ですので、将来の拡張にも柔軟に対応します。

ホットフォルダー運用

ホットフォルダー運用は、入力されたファイル単位で処理が実行されます。
同じホットフォルダーに複数のファイルを同時にドラッグ&ドロップすると、ファイル単位で自動処理します。出力後のデータは保存されていますので、ページ単位の直しや再出力も可能です。

ジョブコンテナ運用※

複数の制作者が作成したページデータファイルを一つの台に割り付けることができます。入力されたページから製版処理し、折り単位のデータがそろうと出力処理を開始します。ファイル名でページを指定できるので、入稿のタイミングが異なるデータも自動出力が可能です。ページ物の仕事に便利な機能です。

※ジョブコンテナ運用を実現するには、別途台割り・面付けオプションが必要です。

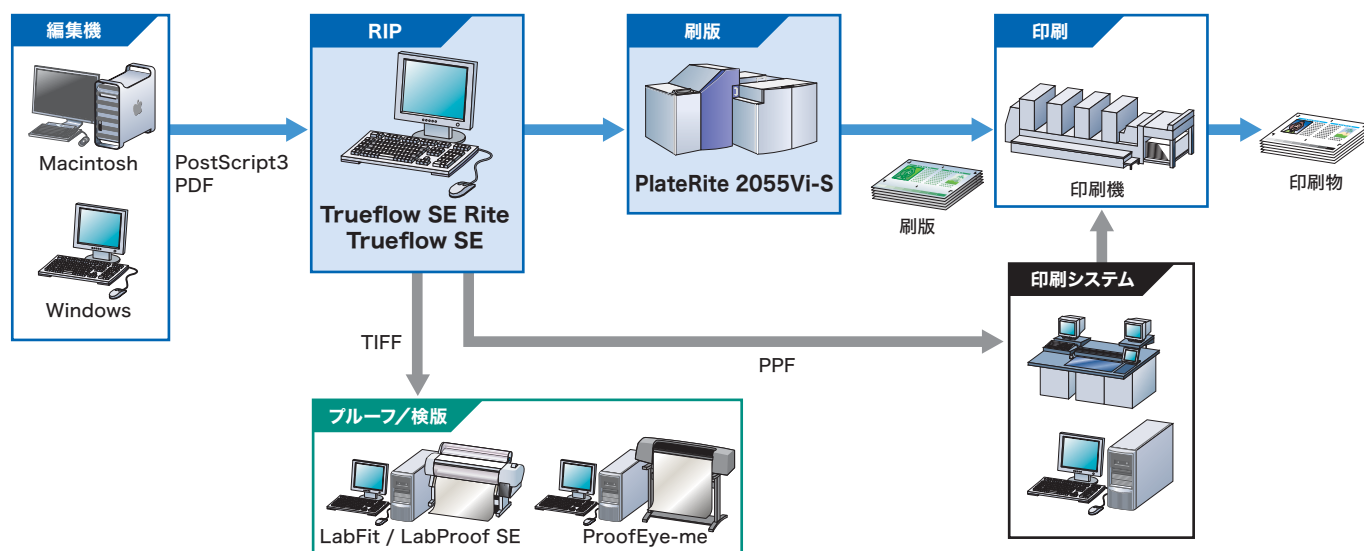
最新のファイルフォーマットに対応

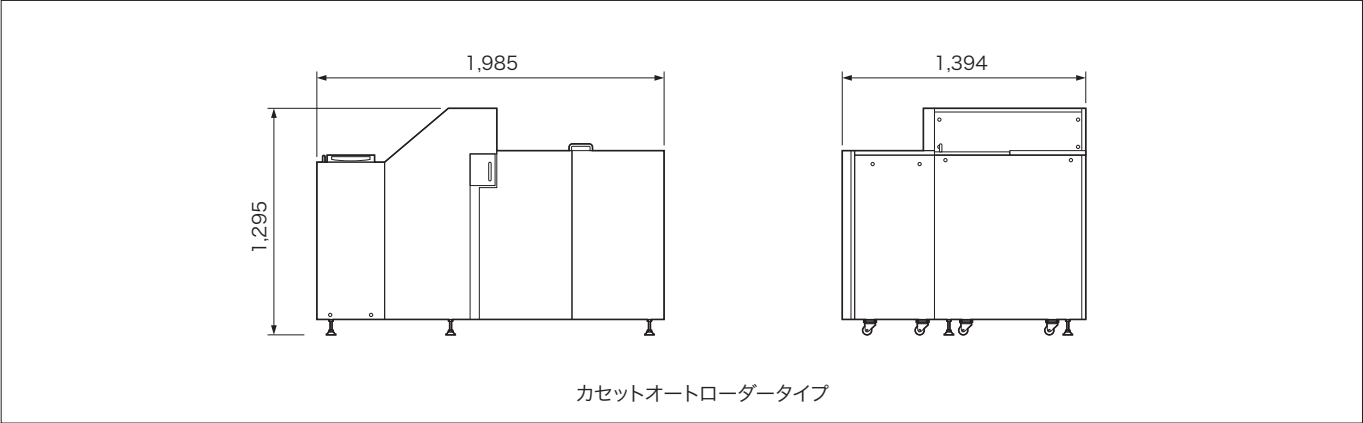
PDF/X-4、PostScript3入稿に対応します。

台割・面付け機能（選択付属品）

Trueflow SEで好評のCTP出力を前提とした刷版設計機能に対応。簡単に台割り登録でき、事前に登録した台割りテンプレートをホットフォルダー運用、ジョブコンテナ運用で使用します。また、刷版用の面付けをプルーフ用の面付けに分割指定できます。

後工程との連携（選択付属品）

CIP4/3に準拠したPPFファイル出力に対応。PPFに対応した印刷機のインキキーコントロールを自動化でき、デジタルデータの共有化により、印刷機のセットアップ作業を大幅に効率化できます。

■PlateRite 2055Vi-S概要図（単位：mm ）

カセットオートローダータイプ

■PlateRite 2055Vi-S仕様

項目	仕様
記録方式	平面走査方式
光源	バイオレットレーザーダイオード
プレート	最大 760 × 635 mm※1、最小 450 × 280 mm（セミオートローダータイプ） 最大 754 × 635 mm※1、最小 450 × 280 mm（カセットオートローダータイプ）
露光サイズ	最大 760 × 575 mm※2（セミオートローダータイプ） 最大 754 × 575 mm※3（カセットオートローダータイプ）
プレートタイプ	フォトポリマープレート
プレート厚さ	0.15 ～ 0.3 mm
分解能	1,200／2,400／3,000 dpi
生産性	20版／時（754 x 635 mm、2,400 dpi）※4 36版／時（754 x 635 mm、1,200 dpi）※4
インターフェイス	F-PIF
プレート供給	セミオートローダータイプ（標準） カセットオートローダータイプ（選択付属品）
RIP接続	Trueflow SE Rite、Trueflow SE
外形寸法 （幅x奥行x高さ）	セミオートローダータイプ： 1,985×984×1,295 mm カセットオートローダータイプ： 1,985×1,394×1,295 mm
質量	セミオートローダータイプ：445 kg カセットオートローダータイプ：600 kg
電源	1ϕ 200～240V +6%, −10% 0.7kW 3.5A
使用環境	動作時：温度 21～25℃、湿度 50～70%（結露なきこと） 休止時：温度 15～33℃、湿度 30～80%（結露なきこと）
選択付属品	カセットオートローダー（カセット容量最大50枚） 追加用刷版カセット パンチシステム（最大2システム）

※1. 厚さ0.15mmの刷版は、対応プレートサイズは最大550×460mmとなります。
※2. 露光の品質保証範囲サイズは760×550mmです。
※3. 露光の品質保証範囲サイズは754×550mmです。
※4. カセットオートローダー使用時。

SCREEN

注意 ご使用の前には、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル
http://www.mtjn.co.jp/
東京支店／03(3237)3111(代) 大阪支店／06(6268)6600(代) 名古屋支店／052(218)6400(代)
福岡支店／092(436)7081(代) 北海道営業所／011(726)0707(代) 東北営業所／022(224)1741(代)
新潟営業所／025(241)0112(代) 静岡営業所／054(281)0955(代) 長野営業所／026(224)5770(代)
金沢営業所／076(292)2345(代) 京都営業所／075(671)1145(代) 中国営業所／082(264)6451(代)
四国営業所／087(837)8151(代)

大日本スクリーン製造株式会社 メディア&プレシジョンテクノロジーカンパニー
〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目
http://www.screen.co.jp/

No.110-133　2009年9月発行　040FSI(R0-0)